



自然科学探究 青少年のための科学の祭典にブース出展しました

日時 平成29年8月19日(土)・20日(日)
参加者 サイエンス・サーベイ・コース(SSC)2年生 課題研究班
内容

SSC2年生〔32回生〕の自然科学探究Ⅱ課題研究班が、物理班は「振り子の不思議な世界」、化学班は「液晶をつくってみよう」でブース出展しました。子どもたち起こる現象の原理やしぐみを説明し、2年生は説明して伝えることを楽しみました。



準備ができました
 課題研究の時間に加えて、放課後や夏休みにも集まって準備をしてきました。いよいよ本番です！



開会式
 姫路を中心とした多くの高校生や県立大学工学部の学生、企業の方も出展されていました。



物理班「振り子の不思議な世界」①
 振り子の長さやおもりの質量の違いにより、周期がどのように変わるかなどクイズをしました。



物理班「振り子の不思議な世界」②
 様々な振り子を見てもらっています。下の写真は、10個の振り子が30秒毎に揃う振り子です。



物理班「振り子の不思議な世界」③
 お土産に、振り子の工作をもらいました。左下の写真はケーブルテレビのウインクさんの撮影です。



化学班「液晶をつくってみよう」①
 液晶とはどんなものかを説明します。今日作るのは、紙の原料に水を加えるものです。



化学班「液晶をつくってみよう」②
 電子てんびんで加える水の滴の数を量る練習をします。次に、本番。薬品に同じ数の純水を滴下します。



化学班「液晶をつくってみよう」③
 最後に、液晶ができて光り始めるまでの注意を説明すると、子どもたちは楽しみにしてくれました。



閉会式
 SSC課題研究班は、大会委員長遊佐先生から感謝状をいただきました。